

(平成 31 年 2 月 8 日集計)

I. 概況

内閣府が 1 月 29 日に公表した月例経済報告で、「景気は緩やかに回復している。先行きについては、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、通商問題の動向が世界経済に与える影響や、中国経済の先行きなど海外経済の不確実性、金融資本市場の変動に留意する必要がある。」としている。

一方、県内中小企業では、前年同月比で売上・資金は改善するも、景況では悪化し、前月比では景況・売上・収益・資金ともに悪化した。売上増であっても、原材料費、物流コストの高騰など収益に結びつかないなども多く聴かれるなど、県内中小企業の経営環境は依然として厳しい状況が続いている。

II. 業種別状況等

<製造業>

① 繊維・同製品

1 月の売上金額は昨年並みであった。今年度前半の売上げダウンをカバーすることはできないが、来年度の対策等を委員会を考え実行するつもりです。

② 化学・ゴム

第 162 回日本グランドシューズコレクションでは、例年同様全国サンダルフェアと合同開催を行った。来場者については、前回 10 月展より、前年比マイナスとなり、今回についても前年比 7%程度のマイナスとなった。

③ 鉄鋼・金属

総じて受注が増え休日返上しての操業が目立つほど、前月・前年 1 月に比べて売上は増加している。しかしながら受注増に見合う利益率とはならず、引続き厳しい操業環境にある。

④ 一般機器

昨年よりも売上は少しずつ減少している。採算は悪くなっていると思われるがその声はあまり聞こえてこない。あきらめてしまったのかもしれない。

⑤ 輸送機器

売上高は前月比-1.9%、前年同月比では-2.9%である。部門毎の対前月比では、船舶部門が+14.5%、精密機械部門+23.0%、プラント・環境部門が+407%となったものの大口取引部門の機械部門が-35.0%であった。取引部門全般の業況予測は依然厳しいものがあり、今後の売上高見通しは予断を許さない。

⑥ その他

TPP11、EU との EPA で今後 10 年余りは対象産業は非常に厳しい状況が予測されている。季節商品部分が動いているが、業界内でも活気があるように見える部分と無い部分の差が激しい。単価は多少変動している。全体的には良くない傾向が続いている。

<非製造業>

⑦ 卸売業

年末、年始挨拶廻りが一段らくし、これから本格的に活動開始です。全体の市況は横這い状況が続いています。年度末に向け利益確保の為、拡販体制を実施予定です。新規商品の開発が進まないと販売拡大になりません。

⑧ 小売業

年が明けて前半は大物が全く売れずどうなる事かと心配しましたが後半になって動きだし前年同月を上回る成果となりやれやれと言った所です。それにしても4K8K放送の内容がもう一つなのは何とかならないでしょうか。

⑨ 商店街

日によって寒暖差はありますが、寒い日には高齢者の足が遠のくので売上高は良くない様です。年齢層の高い街にとって中々前年比をクリアするのは難しいのが現状です。

⑩ サービス業

今月は成人式があり、一般のお客様プラス成人式のお客様が増えました。

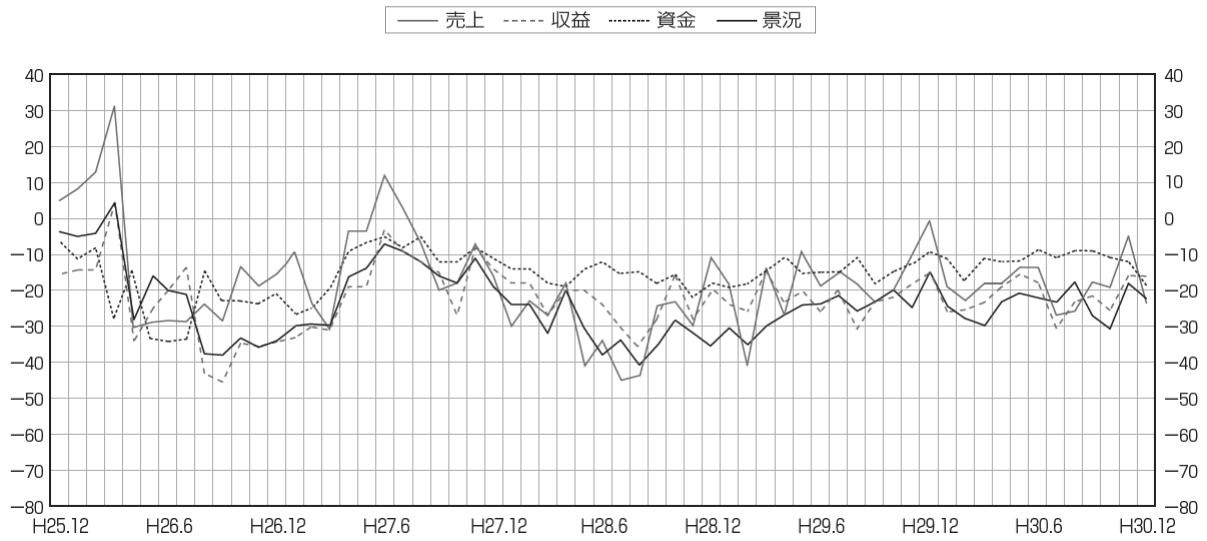
⑪ 建設業

3月に向けて現場が増える時期となりました。現場増に伴い職人不足の問題がでています。

⑫ その他

組合員の状況は依然として職員の確保が困難な状況にあります。利用者確保はできているが職員不足があり受入れが滞っている法人もある。実習生については、計画通りにN4に合格しなかったり及びPOLO申請に時間を取られ若干入国が遅れている現状もありますが、組合員様の負担軽減にもなる事を踏まえ確実に実施できる体制を整えつつある。

景気動向（前年同月比）の推移（DI図）



業種 \ 項目	景況	売上	収益	資金
製造業	-22%	8%	-3%	-3%
非製造業	-38%	-27%	-30%	-22%
総合	-30%	-9%	-16%	-12%

製 造 業				
項目 業種	景況	売上	収益	資金
食料品				
繊維・同製品				
木材・木製品				
紙・紙加工品				
出版・印刷				
化学・ゴム				
窯業・土石製品				
鉄鋼・金属				
一般機器				
電気機器				
輸送用機器				
製造業その他				

非 製 造 業				
項目 業種	景況	売上	収益	資金
卸売業				
小売業				
商店街				
サービス業				
建設業				
運輸業				
その他				

【凡例】



快晴

基準(DI値)

30以上



晴れ

10以上～30未満



曇り

-10以上～-10未満



雨

-30以上～-10未満



大雨

-30未満

【天気図の見方】 前年同月比のDI値をもとに作成しています。

【お問い合わせ先】

兵庫県中小企業団体中央会

担当：事業部 情報企画課

TEL：078-331-2045

【全国版の月次景況調査について】

全国中小企業団体中央会が毎月20日頃に公表しています。

詳細は下記URLをご覧ください。

<http://www.chuokai.or.jp/keizai.aspx>